



# 隣だより

令和6年10月31日  
第8号  
昭島市立成隣小学校  
校長 松川 靖弘  
TEL 042-541-0068



HPはこちら



## 芸術の秋

副校長 川上卓哉

10月6日の運動会には多数の保護者の皆様のご参観をいただきありがとうございます。小雨が降ったりやんだりする中、表現種目のみの短縮プログラムではありましたが、無事に全学年やり終えることができました。子供たちは運動会に向けて、9月から一生懸命に練習に取り組んできました。運動会での成果を今後の学校生活に生かしていけるよう、ご家庭でもお声掛けをお願いいたします。

また、運動会のアンケートにご協力いただきありがとうございます。様々な貴重なご意見をいただきました。本校は校庭が狭く、様々な制約があり毎回実施には頭を悩ませているところです。ご意見を参考にアイデアを頂戴しながら、できる限り取り入れていければと思います。よろしくお願いいたします。

さて、気温も大分下がり、秋が深まってきました。秋といえば私は真っ先に食欲の秋となってしまいますが、芸術の秋も忘れてはなりません。11月29日(金)30日(土)には作品展も行われます。1学期より作品展に向けて子供たちは頑張って作品作りに取り組んできます。お楽しみにしてください。

自然の方に目を向けますと、そろそろ木々が色づく紅葉がはじまります。紅葉は、秋になると木々の葉が赤や黄色、橙色などに色づく現象を指し、日本の秋の風物詩の一つです。この現象は、気温の低下によって葉の中のクロロフィルが分解され、アントシアニンやカロテノイドなどの色素が現れることによって起こります。

日本では、山地から平地まで全国で紅葉が見られ、その美しさから「紅葉狩り」として多くの人々が訪れます。紅葉の見頃は地域によって異なり、北海道では9月下旬から始まり、南下するにつれて11月頃に本州や四国、九州でも楽しめます。

紅葉は気温が急激に下がると色付きが鮮やかになると言われ、天候や気候によってその年の紅葉の美しさが変わるため、毎年その様子を楽しみにする人も多いです。

今年は残暑が厳しかったこともあり、例年より見頃が遅れる見通しとのことですが、寒暖差が大きいので鮮やかな紅葉を期待したいところです。

頑張って作品を作ったり、みんなの見たり、自然の美しさに触れたりすることを通して、豊かな心を醸成する秋にできると素晴らしいですね。

